

量の見込みと待機児童数に基づく確保方策

市全域		29年度								30年度			
		1号		2号		3号				1号	2号	3号	
		計画	実績	計画	実績	1・2歳		0歳				計画	計画
						計画	実績	計画	実績				
必要利用定員数(A)		3,271	3,049	2,529	3,605	2,282	2,630	641	1,275	2,799	3,551	2,529	1,342
教育・保育の提供体制(B)		4,398	4,162	3,499	3,395	2,304	2,475	924	1,042	3,831	3,811	2,907	1,291
特定教育・保育施設	保育所			2,377	2,430	1,590	1,730	683	775		2,513	1,864	872
	認定こども園	2,613	2,031	1,077	965	487	507	166	177	1,745	1,298	750	298
	幼稚園	100	190							225			
特定地域型保育事業	小規模保育事業					105	151	38	57			189	72
	事業所内保育事業					51	87	15	33			76	32
教育・保育施設	幼稚園	1,685	1,941							1,861			
	認定保育施設			45	0	71	0	22	0		0	0	0
企業主導型保育事業										0	0	28	17
過不足(B-A)		1,127	1,113	970	△ 210	22	△ 155	283	△ 233	1,032	260	378	△ 51

※必要利用定員数(A)の実績は、H30.3現在の入所児童数+待機児童数の計
 ※教育・保育の提供体制(B)の実績は、H30.3現在の利用定員

○待機児童数

(単位:人)

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30
4月	0	0	0	0	0	0
5月	10	12	20	2	9	8
3月	163	132	112	121	74	-

○H30年度の取組内容

保育施設等の新設や増改築等の整備、新たな認可などにより受入枠を拡大することに加え、保育士・保育所支援センターでの就労支援や今年度から実施する奨学金返還助成事業により保育士確保に努め、年度途中に発生する待機児童の解消を目指す。

【H29】施設数

保育所：55 幼稚園：12
 認定こども園：20
 小規模：12 事業所内：5



【H30】施設数

保育所：53 幼稚園：12
 認定こども園：24
 小規模：15 事業所内：5

【H30】主な実績

保育所4園が認定こども園へ
 保育所2園を新設
 小規模保育事業所3園を新設
 保育所5園、認定こども園5園が定員増

資料3

修正後